



プレ開催 /

カフェを始めるその前に、 起業の根っこを考える最初の日



詳細・申込はこちら

地域おこし協力隊経験者による実体験トークとプチワークを通じて、「はじめる前」に大切にしたい「想い」や原点を見つめます。単なるノウハウの共有ではなく、事業を始め、継続するための考え方に直接触れるセミナーです。これから起業を検討している方への初任者プログラムです。



いつかの夢を、言葉にする時間

起業は手段。想いはもっと、奥にある。

2026

3.10

火曜日

13:00~16:00

Program

- ①地域おこし協力隊経験者による
実体験トークセッション
— 起業・カフェ開業に至るまでの
背景や原点、価値観
— 影響を受けた「本」を切り口とした
エピソードトーク
- ②出席者同士の自己紹介
— 参加者の相互「本」紹介
- ③自身の動機や大切にしたい
価値観を整理する
プチワークショップ
- ④カフェの裏側に潜入・案内
⑤参加者同士の意見交換



古民家カフェ
黒江めりもの館

店主
瀬戸山 江理

和歌山県海南市、地域おこし協力隊経験者。
海南市黒江の町に出会い、協力隊として移住。広報やPR、町の活性化をミッションに活動。地域イベントの企画や運営、クラウドファンディングの試みなどを通して経験値を積む。介護職、事務職、飲食店のホール経験あり。引き寄せや巻き込み力は人一倍ありそう。苦手なのは、人の顔を覚えることと地図が読めないこと。



モデレーター
橋本 美奈

和歌山県由良町、地域おこし協力隊経験者。
得意としているのは、現場にあるもので、臨機応変に「場」をデザインすること。苦手なものは圧倒的に地図。ほとんど趣味状態の仕事を愉んでいる。わかやま地域おこし協力隊ネットワーク代表。

